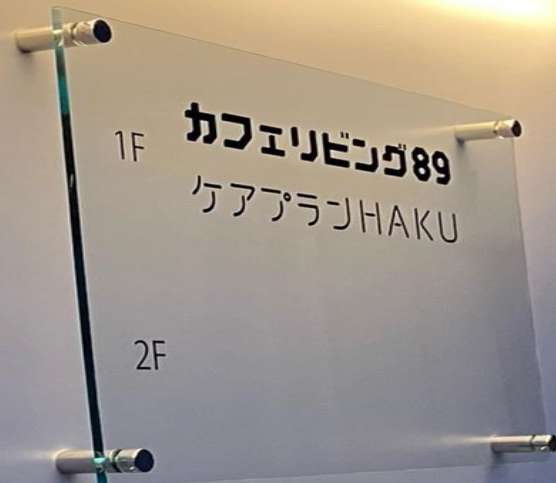




社会福祉法人 静 清 会



草 薙 白 郎
KUSANAGI *hakutei* TEI



2023-2024 ANNUAL REPORT 令和5年度 事業報告

プレゼント・バンク

指定居宅介護支援事業所羽衣の園

ホームヘルプサービス羽衣の園

デイサービスセンター羽衣の園 (一般型・認知症対応型)

ショートステイ羽衣の園 (従来型・ユニット型)

特別養護老人ホーム羽衣の園 (従来型・ユニット型)

100年前のものを大事に、そして100年先に残すために…

たとえひとりになっても、
たとえ人生の最後が訪れたときでも、
ここに太陽をもって
傍らに寄り添います。

明るさ

強さ

個性ある人や
豊かな地域を創造するべく、
現在抱える様々な課題に
真正面から向き合います。

社会的な問題を
将来の子どもたちに
引き延ばすことがないよう
少しずつでも歩み続けます。

誠実さ

優しさ

人は生まれ、成長し、衰え、眠りにつき、
再び新しい命が生まれます。
こうしたサイクルを支える
“社会の添え木”として活動します。



夢 -dream-

畑を耕しながら、お年寄りが生き生き暮らせる「福祉の村」をつくること

基本理念 -basic principle-

- ・100%満足と納得をしていただくサービスを提供します。
- ・地域社会に根ざし、幅広く福祉の輪を広げ、御利用者様の生活の向上を目指します。
- ・お年寄りが心豊かな生きがいの持てる生活を送っていただける手助けをします。

基本方針 -basic policy-

- ・お客様本位のサービスの提供
- ・ともに「つくる」「支える」人の育成
- ・地域との連携、企業との共同参画
- ・新しい福祉・介護運営の模索

沿革 -history-

	平成10（1998）年	3月	社会福祉法人 静清会 認可
		9月	特別養護老人ホーム羽衣の園 認可
		10月	特別養護老人ホーム羽衣の園 ショートステイ羽衣の園 ホームヘルプサービス羽衣の園 在宅介護支援センター羽衣の園 指定居宅介護支援事業所羽衣の園 開設
	平成11（1999）年	1月	デイサービスセンター羽衣の園 開設
	平成18（2006）年	3月	在宅介護支援センター羽衣の園 廃止
		4月	静岡市清水区松原地域包括支援センター 受託 (静岡市委託事業)
		9月	特別養護老人ホーム羽衣の園 ユニット型 ショートステイ羽衣の園 ユニット型 増床 託児所 ほのぼの 開設
	平成24（2012）年	4月	一部ユニット型施設類型廃止に伴い、 ショートステイ羽衣の園 ユニット型を ショートステイ 乙女の里として 開設
	平成26（2014）年	4月	一部ユニット型施設類型廃止に伴い、 特別養護老人ホーム羽衣の園（ユニット型）を 開設 (従来型施設と別指定を受ける) ショートステイ 乙女の里を、ショートステイ 羽衣の園（ユニット型）に 名称変更 学老所001 わっぱ、学老所002 nico 開設
	平成29（2017）年	3月	静岡市清水区松原地域包括支援センター 廃止

令和5年度における社会福祉法人静清会について

活動報告 -activity report-

新しい住まい、本格始動！！

どのような状況下においても、その方が少しでも楽しく生活できるようにと私たちは「最期までよりよい支援」を実践して参りました。暮らしをよくするケアを重ねていく中、複雑化した社会においては今ある制度だけでの支援に限界を感じていました。

そこで、私たちは、誰もがありのままに、その方らしく地域で暮らすためのアクションとして新しい高齢者住宅のあり方を社会に提示しました。

施設ではない住宅をベースに、ひき続き新しい福祉のあり方の実践をしていきます。

行政に対しては今まで同様、積極的な提案を行っていき、さまざまな産業、団体、地域の方との協働を一層すすめて、楽しく暮らせる地域社会の実現を目指します。

事業展開や組織規模の拡大に伴い、スタッフ一人ひとりが自らの考えで行動できるような組織開発が重要になると考えます。

その一つとして、安定した環境で安心して長期間働けるよう定年を70才とし、雇用の安定化を図りました。

長期的な視点をもって人材育成に取り組めます。

また、ICT活用による業務の効率化は、ケア向上のための仕組みです。

一元化した情報共有ができるよう、全館にwi-fi設備を整えました。

さらに、ペーパーレス化の推進、燃費効率が良い空調機や車両への切り替えもすすめています。

今後も一人ひとりの能力を活かしていきける、働きやすい組織環境を整えていきたいと思えます。

そして、引き続き、法人全体の持続的な成長と発展、事業活動の社会的価値の向上を目指していきます。

最後に、この一年、私たちは多くの方々から支えられて事業ができていたということにあらためて実感いたしました。本当にありがとうございます。

今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。



理事長 池谷百合江

施設長 大倉侑子

法人概要 -company overview -

法人名称	社会福祉法人 静清会 (しゃかいふくしほうじん せいせいかい)		
設立認可	平成10年3月24日		
所在地	静岡県静岡市清水区折戸五丁目18番36号		
電話番号	054-335-3353		
FAX番号	054-335-3455		
理事長	池谷 百合江		
理事	池谷 百合江 大倉 侑子 小林 やち子 山田 美和	市川 晃 川福 晃司 望月 真也	
評議員	池永 通人 伊藤 玲子 加藤 悠介 堀 きの江	石野 功 大谷 浩之介 細川 小百合 堀場 理恵	
監事	小川 公宏	塩崎 茂	
事業の種類	<p>(1) 第一種社会福祉事業 特別養護老人ホームの経営</p> <p>(2) 第二種社会福祉事業 (イ) 老人デイサービスセンターの経営 (ロ) 老人短期入所事業の経営 (ハ) 老人居宅介護等事業の経営</p> <p>(3) 公益を目的とする事業 (イ) 居宅介護支援事業</p>		

苦情解決-Complaint resolution-

苦情解決について

社会福祉法人静清会では、社会福祉法第82条の規定に基づいて、ご利用者様からのご意見、ご希望、苦情等に適切に対応する体制を整えております。法人における苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を設置し苦情等の解決に努めることにしています。

苦情解決の実施体制

苦情解決責任者	特別養護老人ホーム羽衣の園 施設長	大倉 侑子
苦情受付担当者	特別養護老人ホーム羽衣の園 副施設長	市川 晃
各サービス苦情解決担当者	特別養護老人ホーム羽衣の園 ショートステイ羽衣の園 デイサービスセンター羽衣の園 ホームヘルプサービス羽衣の園 指定居宅介護支援事業所羽衣の園	澤端 啓介 薩川 勝 池田 学 外岡 南海子 名雪 誠
第三者委員	塩崎 茂 菅沼 淳 細川 小百合	

苦情解決の手順

- ご利用者様への周知
↓
- 苦情の受付・苦情内容の確認
①苦情の内容
②苦情申出人の希望等
③第三者委員への報告の可否
④苦情申出人と苦情解決責任者の話し合いでの第三者委員の助言立会いの可否
↓
- 苦情受付の報告・確認
↓
- 苦情解決に向けての話し合い
↓
- 記録、報告・結果の公表

令和5年度 苦情解決結果

令和5年度 苦情件数 2件
第三者委員への報告申出件数 (解決実施要項に定めるもの) なし

事業実績データ-performance data-

利用の状況

(単位：%)

稼働率		定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
特養	従来型	50	100	100	99	101	100	100	100	100	99	99	100	100
	ユニット型	50	99	100	100	99	98	98	97	100	98	98	99	99
ショート	従来型	20	94	98	97	98	95	90	95	96	95	93	101	100
	ユニット型	20	94	101	102	98	96	92	95	98	98	90	96	97
デイ	一般型	25	62	62	63	64	63	70	66	69	56	56	59	63
	認知型	12	99	99	96	98	97	98	100	100	95	95	96	91

(単位：人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ヘルパー	実利用者数	32	32	32	33	33	34	29	30	33	33	31	32
	提供平均利用回数	6.9	7	6.1	7	7.3	7.1	7.9	7.4	7.6	7.1	6.8	7.4
居宅	居宅支援	146	150	154	147	151	152	152	155	156	153	151	151
	居宅予防(再委託)	32	38	39	40	41	41	40	39	39	39	41	40

事業所別平均年齢

	平均年齢
特養	87.16
ショート	86.71
デイ	85.25
ヘルパー	80.89

補足給付段階別 利用者数

3/1現在

特 養	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階
従来型	2	11	9	10	18
ユニット型	0	2	4	8	36

要介護度別 利用者数

特養 (年間利用延べ人数)

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
591	3,576	12,444	9,894	9,743	3.7

ショート (年間利用延べ人数)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
1	7	82	266	427	358	117	3.1

デイ (年間利用延べ人数)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
一般型	193	275	1,361	2,045	629	475	10	1.9
認知型	0	0	608	944	1,382	537	224	2.7

ヘルパー (年間利用延べ人数)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	平均要介護度
281	360	908	608	120	310	28	1.6

居宅 (3/1現在の利用契約者)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
居宅	46	47	31	22	5

有資格者職員の状況

3/1現在 (単位：人)

看護師	7
准看護師	6
介護福祉士	41
社会福祉士	2
社会福祉主事	4
管理栄養士	2
栄養士	1
保育士	1
介護支援専門員	10
主任介護支援専門員	3

(非常勤職員含む)

職員教育実施内容-staff education

研修計画基本方針

1. 法令等で求められている研修を、法人の研修体系に沿って実施する。
2. プリセプター制度によるOJT体制を、より効果的に維持・定着が図れるよう、ルールや制度の見直しを図る。
3. リビングライブラリーでの、職員講師による社内研修の実施（社外研修の成果を還元）。
4. 日替わりソーシャルワーカー制度の活用啓発を図り、継続して実施する。
5. チャレンジシートのやり方や様式について見直しを図り、より活用できる手段を目指す。
6. ライフプランとしてのキャリアパスを意識した研修について実施の検討を行う。
7. 中長期計画に基づいた法人での方針について全職員で共通理解を深め同じ方向を目指す。

研修の取り組み

<内部研修>

新規採用職員研修、中途採用者職員研修、フォローアップ研修、新任スタッフ事業所横断研修、介護技術基礎研修、中堅職員研修、指導的職員研修、介護福祉士受験対策研修、介護支援専門員受験対策研修、社会福祉士資格取得補助講習、理念・基本方針に関する研修、認知症介護研修、高齢者虐待防止研修、リスクマネジメント研修、褥瘡予防研修、プレゼント・バンク研修、ターミナルケア研修、身体拘束適正化のための研修、個人情報保護研修、防災教育、ハラスメント研修、交通安全研修、食中毒対策研修、とろみ剤講習会、感染症対策研修など

<外部研修>

令和5年監事監査研修会、食中毒予防のための衛生講習会、2024年度ユニットリーダー研修、身体拘束は廃止できます、認知症介護基礎研修、介護施設・事業所における虐待防止及び身体拘束等の適正化について、令和5年度介護分野ICT化事業費補助金説明会、安全運転管理者講習、静岡市防災協会防災活動講習会、小児アレルギーの最新知識と適切な対応、TKC社会福祉法人会計システム相談会、ミャンマー人特定技能介護職見学会、ヤングケアラー支援ヘルパー派遣事業など

研修報告

感染症による制限も大きく緩和され、学びの分野においても積極的に取り組むことができました。

研修に参加することで、他部署のスタッフや社外の方とも関わる機会となりコミュニケーションの取り方やチームワークといった傾聴力や柔軟性を養う場にもなります。

個々人の単なるスキルアップだけではなく、チームとして取り組む姿勢を学ぶことも大切だと考えます。

内部研修では、実技や演習等、実践的なものを行い、興味をもって取り組める研修方法を取り入れました。座学だけでは不足しがちな技術面のブラッシュアップにつながりました。

外部研修は、自社内だけでは習得できない情報やスキル、考え方を学ぶことができました。

新規事業「草薙白邸」の立ち上げに有益な、新しい領域の知識、スキルを外部の専門家から講義を受ける事で、よい緊張感や期待感が生まれ、学びに対するモチベーションが向上しました。



地域公益事業 プレゼント・バンク 活動報告

活動目標

プレゼント・バンクとは、文化継承の考え方を地域社会に取り入れ、個人や団体のもっているモノ・技術・知識・情報・経験・考え方などを、有効な社会資源である「人生財産」と考え、バンク（貯蓄）し、地域や社会解決の為に第三者へプレゼントする活動です。活動を通じ、地域の方がそれぞれ個別に立ち向かっている困難な課題、単体の組織や団体では解決できない社会問題に対して、お互いの人生財産を提供し、協力し合い、解決できる地域づくりや、最期までその方らしさが失われないよう、QOL・QODの向上を目指していきます。

活動実施状況

新たな公益事業であるサービス付き高齢者向け住宅「草薙白邸」の開設準備を中心にを行い法人全体でお年寄りを真ん中においた地域支援づくりに取り組みました。

また、次世代の地域を担う子どもにむけた既存の取り組みを継続し、「長期休み！宿題持ってわっぱへ行こう♪」「22歳未満がつくるサロンU22」「おうちDeli」のプロジェクトを実施しました。「こども施設長」では、4年生から3年連続で任命された三保第二小学校の6年生が、敬老会にてプレゼンターとして活躍し、小学生最後の任をしっかりと果たしてくれました。

その他、静岡翔洋高等学校中等部の職場体験の受け入れや清水西高等学校の企画の受入、静岡英和学院大学のソーシャルワーク実習の受け入れなどの調整も行いました。

ボランティアについては、新型コロナウイルス5類への引き下げに伴い、羽衣の園内での活動も再開され、静岡市元いきいきシニアサポーターの方を中心に、お年寄りの方との交流を行いながらボランティアを行って来ています。

次年度に引き続きましても皆様のご協力を賜りますよう、お願いいたします。

実施プロジェクト

100年プレゼント

学老所001 わっぱ
学老所002 nico
学老所003 宮城島さん



10年プレゼント

町屋づくりプロジェクト
リボーンプロジェクト
どこにある認知症に優しい図書館
100本の音木プロジェクト



1年プレゼント

こども施設長
ただの廊下展
ソーシャルサーカス



1日プレゼント

ポポットキッチン
サポ飯!! (スタッフ向けランチ)
母の日プレゼントワークショップ
おうちDeli
サロンU22
長期休み!宿題持って学老所へ行こう♪
福祉教育、キャリア教育の実施
ボランティアカウンター



ご支援いただいた皆さま-our supporters-

■ ボランティア協力

多くのボランティアの方にご協力いただき、イベントや施設内でのお手伝いをさせていただきました。

- ・ ウェスカットボランティア 様
- ・ 元気いきいき！シニアサポーターの皆様
- ・ すみれ会 様
- ・ 清水西高等学校 フィールドワークの学生3名 様
- ・ 静岡学園高等学校 2年生 春わっぱボランティア 様

(順不同)

■ 広報協力

ホームページや、広報誌掲載などのご協力をいただきました。

- ・ 株式会社あんどぷらす 様
- ・ 静岡市社会福祉協議会 様
- ・ 株式会社さんぼう 様
- ・ 静岡県社会福祉人材センター 様

(順不同)

■ 支えて下さった団体・企業様、地域に住まわれる多くの方々

- ・ 美容室YONEKURA 様
- ・ サロンU22 サロンマスター 様
- ・ 清水介護者家族の会 様
- ・ 清水区地域福祉推進センターボランティア 市民活動センター清水 様
- ・ 公益財団法人静岡県グリーンバンク 様
- ・ 静岡県赤い羽根共同募金会 様
- ・ 静岡市立清水三保第二小学校 様
- ・ 静岡市立清水三保第一小学校 様
- ・ 静岡市立清水第五中学校 様

- ・ 三菱電機株式会社 静岡製作所 様 (SOC10-ROOTS基金)
- ・ 静岡県労働金庫 様
- ・ 静岡缶詰協会の加盟会社及び関係団体の皆様
- ・ ファミリーマート & むすびえ助成 様
- ・ 一般社団法人愛知子ども支援プロジェクト 様
- ・ セールスフォース・ドットコム 様
- ・ NPO法人オールしずおかベストコミュニティ 様
- ・ 静岡県健康福祉部こどもみらい局 様

(順不同)

～お互いありがとう。そして、お互いにプレゼントを...～
誰もが安心して生活できる社会のために、皆様のご支援をお待ちしております。

活動ご支援のお願い-how to support-

■ ご支援方法

静清会が社会課題に対して積極的に関わるためのサポーターになっていただけませんか。
プレゼント・バンクを通じて様々なかたちでの支援を募集しています。



ご関心をお持ちの方、ご支援いただける方など、お気軽にご連絡ください。

社会福祉法人 静清会

法人本部：〒424-0902 静岡県静岡市清水区折戸5丁目18番36号

TEL：054-335-3353 FAX：054-335-3455

E-mail：info@sei-sei-kai.jp

URL：http://www.sei-sei-kai.jp/（法人ホームページ）

http://presentbank.jp/（プレゼント・バンクホームページ）



静清会



■事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告には、定款36条（2）に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は該当がありません。